

政治を選挙の時だけ、ドブ板だけにするな！

労働者階級の政治的発展と政治的組織化をたすけることは、われわれの主要な基本的任務である。この任務を背面におしやるもの、すべての部分的任務や個々の闘争方法をこの任務に従属させないものは、すべてにせの道に踏みいり、運動に重大な害悪をもたらすものである。ところで、この任務を背面におしやっているのは、第一に、労働運動から切りはなされた個々の陰謀団の力で政府と闘争するように、革命家に呼びかけている人々である。この任務を背面におしやっているものは、第二に、政治的宣伝・煽動・組織の内容と規模をせばめている人々、ただ労働者の生活の例外的な瞬間にだけ、ただ儀式的なばあいだけに、労働者に「政治」をふるまうことが、可能であり適切であると考えている人々、専制に反対する政治闘争を、すこぶる細心に、専制政府からの個々の譲歩の要求にとりかえ、また、これらの個々の譲歩の要求を、専制に反対する革命的労働者党の系統的な、不退転の闘争にたかめるために十分の心づかいをしない人々である。

(第四巻 われわれの運動の緊要な諸任務 P403~404 1900年11月前半に執筆)

コメント

政治的宣伝・煽動・組織の内容と規模をせばめている人々、ただ労働者の生活の例外的な瞬間にだけ、ただ儀式的なばあいだけに、労働者に「政治」をふるまうことが、可能であり適切であると考えている人々、政府に反対する政治闘争を、すこぶる細心に、政府からの個々の譲歩の要求にとりかえ、また、これらの個々の譲歩の要求を、政府に反対する革命的労働者党の系統的な、不退転の闘争にたかめるために十分の心づかいをしない人々になってはいけない。 **政治を選挙の時だけ、ドブ板だけにするな！**

労働者党が選挙で努力しなければならないこと

われわれがくだした結論は、ある読者には辛辣すぎるとおもわれるかもしれない。しかし、われわれは、重大な政治問題について真実をかくし、あいまいにすることは、社会主義者にふさわしくないことだと考える。ありのままを言うことが必要である。労働者大衆に、問題の本質を十分明確に理解させるために、あらゆる言いのがれや目をくらす手段を暴露することが必要である。ただブルジョア政党だけが、選挙を、舞台うらの取引や獲物の分配として見ている。ところが労働者党は、なによりも、人民が政党間の関係を正しく理解し、自分たちの利害と闘争の任務とを正しく理解し、舞台うらで行われていることの本質を正しく理解するように、努力しなければならない。

第11巻 P460~461 「社会民主党と国会選挙」

1907年1月13~14(26~27)日に執筆